

1. 第1回まちづくり総合委員会の実施内容

第1回まちづくり総合委員会では、第2次北広島町長期総合計画の進捗状況についての説明及び事業評価、令和元年度に実施した地方創生推進交付金事業の事業報告を行った。

議事（1）第2次北広島町長期総合計画の進捗状況、事業評価について

第2次北広島町長期総合計画の進捗状況についての説明を行い、以下の意見が出された。

①令和元年度の進捗状況に対する意見

施策分野Ⅰ みんなで創造する実 りと活力あるまち	町内企業への訪 問・相談件数	行政と企業間における実態把握のためのコミュニケーションの強化が必要ではないか。
--------------------------------	-------------------	---

②成果指標に対する意見

施策分野Ⅱ 誰もが愛着を持って 暮らせるまち	入込観光客数	町内スキー人口の増加に向けた取組やスキー場への支援。 スキー場の夏場の活用（グランピング等）の検討。
------------------------------	--------	---

③令和2年度の取組の方向性に対する意見

施策分野Ⅰ みんなで創造する実 りと活力あるまち	既存事業者の持 続的発展件数	町内事業者の減少に対して、上限付きでも補助金の活用など支援が必要。
	町内企業への訪 問・相談件数	本町は昼間人口が多く、工業団地専属の職員配置し、町外通勤者の思いや要望の把握等の実施。本町に進出したい相談に対し、土地情報を集める仕組みがあれば良い。
施策分野Ⅱ 誰もが愛着を持って 暮らせるまち	空き家情報バン クでの物件の成 約数	町外からの通勤者への定住に向けたアプローチ、情報収集。 空き家バンクの運用について、民間で出来る部分は民間で行い、行政はサポートに回することで、より柔軟な運用も可能ではないか。
施策分野Ⅲ 心身ともに健やかで 安心して暮らせるま ち	男女共同参画セ ミナー参加率	リレーセミナーの実施について、女性会など関係団体と連携した実施の検討。

議事（2）令和元年度に実施した地方創生推進交付金事業

2つの事業の説明を行い、それぞれ以下の意見が出された。

①スポーツをキーワードとした地方創生事業	②担い手育成総合事業
新たな取組を行うことは必要だが、町の内部での方針の統一、町内の関係団体との連携した取組が必要。	参加した人に対する行政やネットワークの後押しや地域での活動のサポートも必要。 地元で活動している団体と連携しないと学んだことが地域で生きていかない。 継続的に実施する事で効果が期待できる。地域にないものを取り入れるにはいいチャンスである。